



令和7年度 三ヶ島小学校グランドデザイン

学校教育目標

みんなやさしく かがやいて じょうぶな体 まじめな子

・豊かな心の育成

・健やかな体の育成

・確かな学力の育成

【めざす学校像】

子どもたちが通いたい学校 保護者が通わせたい学校
地域と共に歩む学校 教職員が勤めてよかったと思える学校

【経営方針】 ○児童とのふれあいを大切にし、積極的な生徒指導を展開する。

○「授業で勝負」を合言葉に確かな学力を育成する。

○教職員の協働体制を確立し、家庭・地域との連携を深める。



具体的な取組

児童とのふれあい・ 積極的な生徒指導

- ・生活規律を整えつつ、話を聞く姿勢や協動的な活動、体験活動や自治活動などを大切にする。
- ・全教育活動を通して、相手を尊重したり他者の痛みに共感したりできる優しい心・豊かな心をはぐくむ。
- ・児童、教師ともに特別支援教育に係る理解を深める。
- ・体力が向上する体育授業・体育的行事を実践する。
- ・交通安全指導、防犯指導の充実・徹底させる。
- ・「残り姿」の意識を高める。

確かな学力の育成

- ・「授業で勝負」を合言葉に、1単位時間で児童に身に着けるべき力を教師が明確に理解して授業に臨む。
- ・所沢市授業スタンダード（めあて→見通し→学び合い→まとめ→振り返り）を意識した授業を展開する。
- ・GIGA スクール構想の実現に向けた取組を推進する。
- ・小中連携、幼保小連携を推進する。
- ・国、県学力学習状況調査の結果分析を活用する。

教職員の協働体制・ 家庭地域との連携

- ・報告連絡相談を充実する。
- ・学校公開や学校だより、学校ホームページ等で、積極的に教育方針や教育活動を情報発信する。
- ・学校運営協議会、PTA、後援会、学校応援団等との協働体制を充実させる。
- ・八幡湿地保存会、茶摘み、短歌づくり「葎子の日」等、地域の教育力を活用し、特色ある体験活動を充実させる。
- ・在校等時間の適正化やふれあいデー等を実施する。

三ヶ島を愛する心の育成

○学校応援団・地域との連携

（昔遊び、さといも名人、八幡湿地保存会の稲作体験等）

○近隣施設を活用した地域の方々との交流活動の推進

（茶摘み、茶もみ体験等）

○地域の行事への参加（祭り、落ち葉はき等）

○「ふるさと三ヶ島」に関する学習内容の充実

（三ヶ島の自然、歌人「三ヶ島葎子」の学習）



青い目の人形ルシール

